

2023年6月2日の大雨における 木瀬ダムの洪水調節の効果について

木瀬ダム（愛知県豊田市）では、6月2日（金曜日）の12時10分から16時40分にかけて、洪水調節を行いました。

ダムへ流れてくる水量の一部をダムへ貯めることで、ダムへの流入が最大となった時にダム下流へ流す流量を約1割低減しました。

これにより、ダム下流河川へ流れる水量を低減しました。

1 ダム地点の洪水調節実績

(1) 降雨の状況

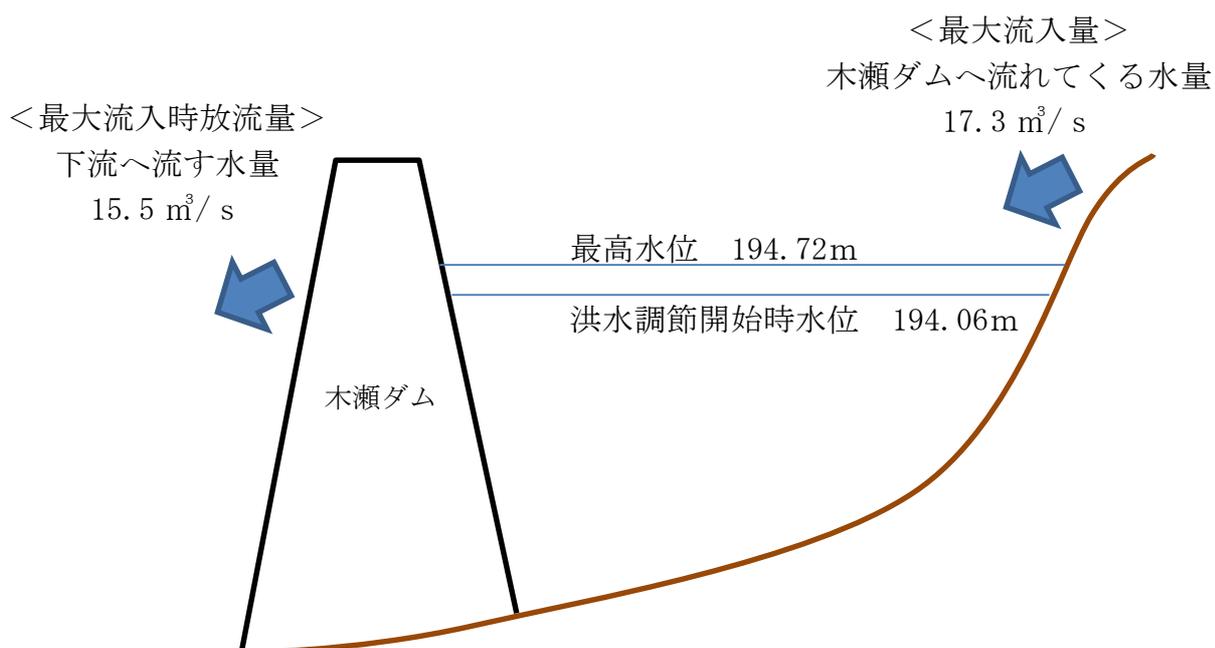
総雨量	222mm (6月1日 23時30分～6月3日 3時50分)
最大時間雨量	37mm (6月2日 12時00分～13時00分)

(2) 洪水調節の状況

最大流入量	17.3m ³ /s (6月2日 14時30分)
最大流入時放流量	15.5m ³ /s (6月2日 14時30分)
調節流量	1.8m ³ /s

※観測値は暫定値のため、確定値ではありません。

2 状況図



3 木瀬ダムについて

木瀬ダムは、木瀬川に建設された、洪水調節、流水の正常な機能の維持及び水道用水の供給という3つの目的をもつ多目的ダムです。

常用洪水吐きは、オリフィスによる自然調節方式です。

ダム位置：愛知県豊田市木瀬町・三箇町地内

河川名：一級河川 矢作川水系 木瀬川

堤高（ダム高）：33.0m

総貯水容量：644,000 m³

